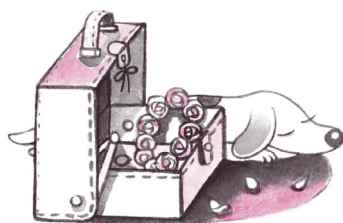


特集

中小病院や 施設に 実習を求めて



MAJOR ARTICLES

看護教育機関としての大学の増加は、いまだとどまることを知りません。しかし、教育機関が増えるにしたがって頭を悩ませるのは、実習施設の確保です。附属病院のあるところや、大学化前からお付き合いのある病院があるところはともかく、新規に開拓するのはなかなか難しい状況です。そこで、今までは依頼することの少なかった中小規模病院や老人施設での実習が注目されています。

今回の特集は、今後ますます増えることが予想される、中小病院や施設での実習について、依頼する大学側と受け入れることになった病院・施設双方から、得られた成果や抱える問題点について紹介します。

新たな試みにはリスクが付き物ですが、今まで得られなかった効果が期待できるというメリットを考えると、より深く検討する価値があると思うのです。